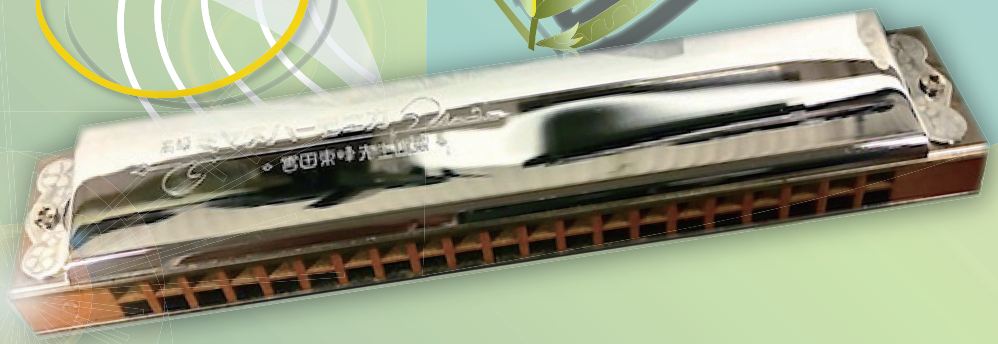
Harmony

NO.223

2020.4 月号



関西ハーモニカ連盟会報

関西ハーモニカ連盟　組織　2020年2月18日現在

会　　長　仲村　眞　〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152　FAXも同じ

常任理事

理事長兼事業部長　吹上晴彦　〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107
TEL 075-411-1531 FAXも同じ

事業部長補佐　（ハモ祭り実行委員会）鐘ヶ江義行委員長、木ノ山洋子、松本千佳子、富久鉄男、中崎利枝子
（コンテスト実行委員会）梁木進委員長（兼）
（活性化促進委員会）　梁木進委員長（兼）、小川未佐子、西本豪介（兼）、住田陽子（兼）

副理事長　梁木　進　〒599-8116 堺市東区野尻町192-20
TEL 090-8655-6045 FAX 072-286-4890

副理事長兼事務局長　源馬英人　〒520-2101 大津市青山8-6-14
TEL 077-549-3329 FAXも同じ

事務局長補佐　角野まゆみ

編集局長　もり・けん　〒594-0041 和泉市いぶき野4-1-4-209
TEL 0725-57-7235

連盟会報編集室　（会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等）
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F　関西ハーモニカ連盟事務室
TEL 06-6354-0323　FAX 06-6353-1393

編集局長補佐　岩本洋之、竹内寿子

研修部長　小林由美子　〒662-0046 西宮市千歳町7-42
TEL 0798-22-1844 FAXも同じ

研修部長補佐　住田陽子、西本豪介、新井尚子

組織部長　丸山茂生　〒666-0122 川西市東多田3-4-1-703
TEL 072-793-7164 FAXも同じ

組織部長補佐　松本千佳子（兼）

会計部長　柴田正之　〒654-0013 神戸市須磨区大手町5-3-1
TEL 078-734-5157　FAXも同じ

会計部長補佐　木ノ山洋子（兼）　19人

理　　事　青木鈴子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、小河由美、尾崎雄三、
小野浩子（事業部補佐）、金丸寿夫、加納克芳、喜多創平、木原淳、黒谷マス子、
源馬惠子、小林希久子、小林美津子、雑賀健（事業部補佐）、佐藤長、園真佳、
髙阪他美子、高山美千代、田口史郎、田口幸輝、谷口昌子、伊達吉孝、中谷晃、
永野富康（研修部補佐）、新山ミツ子、西尾好美（編集局補佐）新田真理、
服部恵美子、羽原伸示、林和子、福島隆志、藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子、
松本孝司、松本忠義、道下雅之、渡辺晃志（編集局HP担当）、和谷篤樹　41人

会計監査　後藤貞男

常任顧問　（五十音順）　梅田恒弘、寺村安雄、村上浩一、村上博昭、吉村則次　5人

顧　　問　（該当者なし）

特別顧問　（五十音順）　斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、和谷泰扶　5人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ　http://harmonika-renmei.studio-web.net/

入会のご案内　組織部長

入会金：1000円（団体は1団体1律1000円）
年会費（1月から12月）：
　個人会員5000円、地域外個人会員5000円、準会員（30歳未満の方）1000円
　団体会員（5名以上の団体で1名につき）1000円、 賛助会員10000円
郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。
◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。

CONTENTS
目次

関西ハーモニカ連盟会報 **Harmony 第223号**

（2020年4月号）

発行部数500　毎年1、4、7、10月に発行　（送付はそれぞれ前月中下旬）

裏表紙の写真は高知県南国市の平成学園の園児たちです。

2020年度定時総会挨拶	理事長	吹上晴彦	2
2020年度定時総会報告	事務局長	源馬英人	4
一般会計2019年度決算報告および 2020年度予算案	会計部長	柴田正之	7
第30回関西ハーモニカ祭り決算	会計部長	柴田正之	8
2019年40周年記念スプリングコンサート決算	会計部長	柴田正之	9
2019年40周年記念行事決算	会計部長	柴田正之	10
2019年度研修会収支報告	会計部長	柴田正之	11
関西ハーモニカ連盟特別会計元帳	会計部長	柴田正之	12
定時総会および懇親会の模様	事務局		13
2020年度研修会のご案内	研修部長	小林由美子	15
2019年度第4回研修会報告	研修部	住田陽子	16
事業部からのお知らせ	事業部	小川未佐子	18
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会からのお知らせ	会長	梅田恒弘	18
常任理事会実施報告	事務局	角野まゆみ	19
森本恵夫先生のご逝去を悼む	理事長	吹上晴彦	19
ハーモニカカレンダー	編集局		20
新任のご挨拶	事務局長	源馬英人	22
教室だより　るんるん・ポケット		鈴　末治	23
第11回吉村クロマチックハーモニカ教室合同発表会 138名が演奏		吉村則次	24
レットイットビー、東北大震災チャリティコンサートに		吉村則次	24
日本ハーモニカ賞受賞記念　岩本洋之ハーモニカリサイタル		岩本洋之	25
第12回ハモ二館合同望年会コンサート2019		福田徹士	26
梁木 進ハーモニカ教室 2019年度クリスマスコンサート		小野浩子	28
ハデコンコンサート、華やかに開催		吉村則次	29
日本の心を伝える「もり・けん新春コンサート」		岩本洋之	29
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催研修会 「複音ハーモニカ上達のコツ50」の解説		岩本洋之	30
連盟サイト閲覧手引きⅫ（最終回）	HP担当	渡辺晃志	31
私のハーモニカ人生		永野富康	32
ハーモニカをポケットに⑤、青森～釜石435kmの旅		木原　淳	34
れんめいひろば	編集局		36
“行って！見て！聞いて！”Vol.16		岩本洋之	37
会員異動のお知らせ	組織部長	丸山茂生	38
編集後記			40

2020 年度 定時総会挨拶

理事長スローガン
「初心忘るべからず」

2020 年（令和 2 年） 2 月 11 日

関西ハーモニカ連盟理事長　吹上晴彦

新しい時代「令和」新年の幕開け、皆様におかれましては、恙なくお迎えのこととお慶び申し上げます。本日はご多用のところご参集いただき、ありがとうございます。

令和初の総会は、役員改選期となります。本日の議事進行よろしくお願い申し上げます。

本連盟は、昨年2019年6月2日に創設40周年を迎えました。記念式典を吉村記念事業委員長のもと開催いたしましたところ、各方面から多くの激励をいただきました。誠にありがとうございました。

今期からは、50周年に向けてどのような取り組みをするかが課題となります。どうか、ご指導ご鞭撻をいただき、以前より増してのご協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は、小・中・高と同窓で、いまだに俺とおまえの関係が続いている男がおります。子どもの頃から私がハーモニカ、彼は観世流の能楽をしています。その関係で私は、中学・高校の頃から京都の大江能楽堂という古い木造建築に出入りして、よく居眠りして能楽を見聞きしていました。そんなことを思い出しながら、50周年に向けての今年の理事長スローガンを決めました。

それは、「初心忘るべからず」です。ある方の祝賀会で祝辞として言わせていただきましたこの言葉は、だれもが知っている、いわゆるベタな言葉でしょうが、これが世阿弥の言ったことだとご存知の方は、少ないと思います。

一般的には「初めの志を忘れてはならない」初志貫徹ですが、世阿弥の言う「初心」は「初志」とは言っておりません。素晴らしい教育者でもあった能楽師、世阿弥の言葉を今一度、私どもは見直したいと思います。

世阿弥の言っているのは、「若い時の初心、人生のおりおりでの初心､年老いて後の初心･･･人生の中にいくつもの初心がある」とのことです。例えば若いときの初心とは25歳前後の若くて心身ともに充実し、周りに素晴らしいと認められる時期。しかし、世阿弥は「認められていることが人生の壁であり、初心だ」と言っています。つまり、「若い頃の一時的な花を『誠の花』だと思わないで努力しなさい」と言っています。そして、中年の初心を経て直面する老後の初心とは、「何歳になっても若い気持ちで頑張るのではなく、老いによる限界にぶつかった時、それに応じた自分の生き方、老いの経験を活かし人生の花を咲かせよ」と言っています。

その例として父・観阿弥が亡くなる15日前、静岡の浅間神社で舞った奉納能の話をしています。「動きが少なく控えめなその舞は、いよいよ花が咲くように見え、観客も称賛した。」世阿弥は観阿弥の舞いについて「老骨に残りし花」だと言い。「自らの年齢による限界をわきまえた上で、なお努力を重ねてゆく人間には、老いた後にも必ず花が残る。もし、観阿弥が若者のような動きの大きな舞をしていたら老骨に残りし花は現れなかった。老いて後の初心です。」

私も今、建築とハーモニカ音楽の仕事をしていますが、昨年、建築のほうで大きな壁にぶつ

かっていました。いくつになっても壁がありますが、必ず超えられます。

関西ハーモニカ連盟、本年の理事長スローガンは、「初心忘るべからず！」です。人生の「序破急」を楽しみながら、皆様とご一緒に50周年に向かい、歩みを進めたいと願っております。

本日はありがとうございました。

会長、理事長、常任顧問ほか

総会出席者

事務局

2020 年度 定時総会報告

2020年2月11日、大阪市西区の徐園において定時総会が開催されました。
仲村会長と吹上理事長による挨拶に続いて、次の事項が報告され、決定しました。

1号議案　2019年度（前年度）事業報告

事務局長より　　定時総会（2019年2月11日）、常任理事会（7回）の実施報告
連盟後援行事の報告（13件）

組織部長より　　会員異動報告（2020年2月10日現在）

個人会員	226 名
団体会員	510 名（46 団体）
合計	736 名

事業部長より　　事業実施報告

事業名	開催日	場所
創立 40 周年記念スプリングコンサート	2019 年 5 月 5 日	メルパルクホール
関西ハーモニカ祭り	2019 年 10 月 19・20 日	京都府長岡京記念文化会館

研修部長より　　研修会実施報告

研修会	開催日	内容	場所
第 1 回	2019 年 5 月 19 日	講師：水野隆元 〈音楽を進行させるということ〉	愛日会館
第 2 回	2019 年 7 月 21 日	講師：宇佐美進 〈良い演奏のテクニック〉	愛日会館
第 3 回	2019 年 9 月 8 日	講師：吹上晴彦 〈佐藤秀廊「さくらのワルツ」〉	愛日会館
第 4 回	2019 年 11 月 10 日	講師：津田佳世子 〈とにかく音が命 !〉	愛日会館

編集局長（補佐）より
会報発行の報告　　年4回 （1月・4月・7月・10月） 毎回500部印刷
第222号（2020年1月号）から A4判に改訂
40周年記念誌の発行（6月）および2019年度会員名簿発行（10月）の報告

連盟創立40周年記念事業委員会（吉村則次委員長）より
連盟創立40周年記念式典（2019年6月2日、徐園にて）成功の報告

2号議案　2019年度収支決算報告書承認の件

会計部長および会計監査より
2019年度決算報告および会計監査報告があり、承認されました。

3号議案　会長・理事（全員）・会計監査改選の件

会長　　留任　仲村 眞

理事　　新任　小河由美、加納克芳、小林希久子、小林美津子、雑賀 健、西尾好美
松本孝司　（以上7名）

退任　中西冨佐男

留任　組織表参照（次ページ）

会計監査　留任　後藤貞男

4号議案　2020年度事業計画承認の件

事業部各委員会委員長および研修部長より以下の事業計画の説明があり、承認されました。

事業部

事業名	開催日	場所
西日本ハーモニカコンテスト	2020 年 8 月 23 日	フェニーチェ堺・小ホール
合宿交流会	2020 年 9 月 12・13 日	新大阪ユースホステル（ココプラザ）
関西ハーモニカ祭り	2020 年 10 月 17・18 日	オルビスホール（神戸）

研修部

研修会	開催日	内容	場所
第 1 回	2020 年 5 月 31 日	講師：水野隆元 〈 音のコントロール 〉	愛日会館
第 2 回	2020 年 7 月 19 日	講師：徳永延生・徳永有生 〈クロマチックハーモニカの魅力、デュオの魅力、バスクロマチックの魅力 〉	愛日会館
第 3 回	2020 年 11 月 8 日	講師：寺澤ひろみ 〈「自分らしい演奏」って何だろう?〉	愛日会館

5号議案　2020年度予算案承認の件

会計部長より2020年度予算案の説明があり、承認されました。

役員異動および名称変更の報告

理事長より以下の役員異動および委員会名称一部変更が報告されました。

常任理事　　就任　新井尚子、中崎利枝子

常任理事　　退任　永野富康　（理事は継続）

常任理事退任・常任顧問就任　　梅田恒弘、村上博昭

新部局体制

事業部内委員会の名称を、ハモ祭り実行委員会、コンテスト実行委員会、活性化促進委員会とする。

各部局の担当一覧表は次ページのとおり。

（事務局長　源馬英人）

関西ハーモニカ連盟　組織

2020年2月18日

	会長	仲村 眞　〒558-0054　大阪市住吉区帝塚山東1-7-15フォルム帝塚山309号 電話（FAX）　06-6674-0152	1人
常任理事	理事長 （兼）事業部長	吹上 晴彦　〒602-8488　京都市上京区真倉町757-107 電話（FAX）　075-411-1531、 090-8482-4806	19人
		事業部長補佐（ハモ祭り実行委員会）関西ハーモニカ祭り担当 鐘ヶ江義行委員長、木ノ山洋子、松本千佳子、富久鉄男、中崎利枝子	
		事業部長補佐（コンテスト実行委員会）西日本ハーモニカコンテスト・有料コンサート担当 梁木進委員長（兼）	
		事業部長補佐（活性化促進委員会）交流旅行（演奏会）、合宿交流会担当 梁木進委員長（兼）、小川未佐子、西本豪介(兼)、住田陽子(兼)	
	副理事長	梁木 進　〒545-0005　堺市東区野尻町192-20 電話　072-284-8808、　FAX　072-286-4890	
	副理事長 （兼）事務局長	源馬 英人　〒520-2101　大津市青山8-6-14 電話（FAX）　077-549-3329	
		事務局長補佐　角野まゆみ	
	編集局長	もり・けん　〒594-0041　和泉市いぶき野4-1-4-209 電話（FAX）　0725-57-7235	
		編集局長補佐　岩本洋之、竹内寿子	
	研修部長	小林 由美子　〒662-0046　西宮市千歳町7-42 電話（FAX）　0798-22-1844	
		研修部長補佐　住田陽子、西本豪介、新井尚子	
	組織部長	丸山 茂生　〒666-0122　川西市東多田3-4-1-703 電話(FAX)　072-793-7164	
		組織部長補佐　松本千佳子（兼）	
	会計部長	柴田 正之　〒654-0013　神戸市須磨区大手町5-3-1 電話（FAX）　078-734-5157	
		会計部長補佐　木ノ山洋子(兼)	
理事（50音順）		青木鈴子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、小河由美、尾崎雄三、小野浩子(事業部補佐) 金丸寿夫、加納克芳、喜多創平、木原淳、黒谷マス子、源馬惠子、小林希久子、小林美津子 雑賀健(事業部補佐)、佐藤長、園真佳、髙阪他美子、高山美千代、田口史郎、田口幸輝 谷口昌子、伊達吉孝、中谷晃、永野富康(研修部補佐)、新山ミツ子、西尾好美(編集局補佐) 新田真理、服部恵美子、羽原伸示、林和子、福島隆志、藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子 松本孝司、松本忠義、道下雅之、渡辺晃志(編集局ＨＰ担当)、和谷篤樹	41人
会計監査		後藤貞男	1人
常任顧問（50音順）		梅田恒弘、寺村安雄、村上浩一、村上博昭、吉村則次	5人
顧問（50音順）		(該当者なし)	
特別顧問（50音順）		斉藤壽孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、和谷泰扶	5人

一般会計　2019年度決算報告　および　2020年度予算案

関西ハーモニカ連盟
会計部長　柴田正之
2019年12月31日

内訳		2019年度 予算額	2019年度 決算額	2019年度 増減		2020年度 予算案
（収入の部）				決算－予算		
前年度より繰越金	①	2,022,096	2,022,096	0		1,700,812
単年度収入　a+b+c+d	②	1,900,040	1,709,036	−191,004		1,750,040
会費収入（準個賛団合計）	a	1,900,000	1,708,000	−192,000	＊1	1,750,000
入会金（同）	b	0	0	0		0
受取利息	c	40	36	−4		40
雑収入（懇親会余剰金）	d	0	1,000	1,000		0
収入の部合計　①＋②	③	3,922,136	3,731,132	−191,004		3,450,852
（支出の部）						
編集局費用　e+f+g	④	1,430,000	1,443,578	13,578		1,380,000
会報印刷代	e	600,000	592,704	−7,296	＊2	550,000
発送費用	f	350,000	355,983	5,983		350,000
編集室維持管理費その他事務費	g	480,000	494,891	14,891		480,000
事務費　⑥+⑦+⑧+⑨+⑩	⑤	531,500	586,742	55,242		522,500
理事会費用　h+i+j+k	⑥	415,500	444,338	28,838		415,500
運営及びコピー代	h	100,000	112,505	12,505		100,000
通信費・文房具その他事務費	i	1,500	0	−1,500		1,500
活動費	j	114,000	114,000	0		114,000
常任理事会等交通費	k	200,000	217,833	17,833		200,000
事務局費用　L+m	⑦	6,000	0	−6,000		6,000
通信費	L	3,000	0	−3,000		3,000
文房具その他事務費	m	3,000	0	−3,000		3,000
組織部費用　n+o	⑧	50,000	95,861	45,861		50,000
通信費	n	30,000	27,369	−2,631		30,000
文房具その他事務費	o	20,000	68,492	48,492	＊3	20,000
交際費（慶弔金等）	⑨	20,000	10,543	−9,457		15,000
広報費（インターネット関連）	⑩	40,000	36,000	−4,000		36,000
支出の部合計　④＋⑤	⑪	1,961,500	2,030,320	68,820		1,902,500
単年度繰越（余剰）金　②－⑪	⑫	−61,460	−321,284	−259,824		−152,460
次年度へ繰越金　①＋⑫	⑬	1,960,636	1,700,812	−259,824		1,548,352

＊1 会員減　個人会員－17／準0／賛0／団体－61人（前年は各－5／0／－2／－21人）
＊2 会報222号　新デザイン代　70000含む
　　各会報の印刷費は減
＊3 会員名簿代　56960含む

監査の結果上記の通りと認めます。
2020年 1月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査　後藤貞男

第30回関西ハーモニカ祭り・決算

2019年10月19日　20日
長岡京記念文化会館

会計部長　柴田正之
2019年12月31日

収入の部	今回 30回 2019／10／19 20		参考 29回 2018／9／29		29回(両日と仮定) 9／29. 30	
内訳	決算額		決算額		決算推定額	
出演料	(件)		(件)		(件)	
Ⅰソロ	57	342,000	20	120,000	44	264,000
Ⅱデュオ	3	24,000	1	8,000	3	24,000
Ⅲトリオ	1	9,000	0	0	0	0
ⅣアンサンブルA(4～6名)	14	140,000	8	80,000	14	140,000
Ⅴアンサンブル B(7～10名)	11	132,000	4	48,000	8	96,000
Ⅵアンサンブル C(11～15名)	14	196,000	5	70,000	14	196,000
Ⅶアンサンブル D(16名以上)	13	195,000	6	90,000	12	180,000
ピアノ	6	18,000	1	3,000	6	18,000
出演料計	113	1,056,000	44	419,000	95	918,000
協賛金		79,482		89,530		89,530
そのた		0		820		
収入合計		**1,135,482**		**509,350**		**1,007,530**

支出の部

内訳	決算額	決算額	決算推定額
会場費合計	791,994	230,954	461,908
ホール使用料等総計	279,504	122,094	244,188
音響・照明人件費・設備使用料	512,490	108,860	217,720
プログラム印刷費	123,520	131,284	131,284
看板制作費	19,930	0	0
ゲスト特別演奏者に謝礼・交通費	174,000	0	0
司会謝礼	60,000	45,000	60,000
関係者食事代等	22,360	5,625	11,250
世話役交通費	46,800	37,520	75,040
諸費(コピー、郵送、保険等)	15,074	48,734	30,000
合計	1,253,678	499,117	769,482

差引金額	-118,196	10,233	238,048

堺サンスクエア
台風のため二日目中止

前回の堺サンスクエア(両日開催として)比較すると
　出演者は約20件増加、出演料も　約増13万増
　会場費が増　特に音響・照明代が　約30万増
　ゲスト・特別演奏者に対する謝礼　約17万増
これらの結果　収支結果は約45万　悪化。

上記　差引赤字金額　118，196円は特別会計より補填します。

監査の結果上記の通りと認めます。
　2020年 1 月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査　後藤貞男

2019年　40周年記念スプリングコンサート決算

会計部長　柴田正之

2019年12月31日

2019年5月5日　メルパルク大阪

収入の部		
項　目	金　額	摘　要
入場券　615枚	1,722,000	2800円
67枚	166,000	2500円　注
お祝い等	60,400	
収入合計	**1,948,400**	

注　　内　半額1枚　10%引き1枚

支出の部		
室使用料	431,500	
設備代	401,550	
音響技術員費	236,520	
プログラム代	101,898	
チラシ代	14,971	5000枚
チケット代	25,320	
チケットその他送料	46,108	
看板制作費	19,596	
司会者謝礼	30,000	
出演者・謝礼・交通費	780,000	
世話役当日交通費	0	当日なし
会場下見交通費	17,580	
出演者その他弁当代	73,860	
著作権料	72,544	
保険料	0	
懇親会ゲスト補填	11,100	
ビデオ撮影基本料	0	
雑費	6,377	
支出合計金額	**2,268,924**	

収支	-320,524	

参考2015年3月8日　大阪中央公会堂

収入の部		
項　目	金　額	摘　要
前売り券　1032枚	2,064,000	2000円
当日券　17枚	42,500	
お祝い	20,000	
収入合計	**2,126,500**	

支出の部		
室使用料	182,040	
設備代	174,120	
音響技術員費	153,510	
プログラム代	94,392	
チラシ代	162,432	1万枚
チケット代	28,252	
チケットその他送料	38,144	
看板制作費	13,172	
司会者謝礼	30,000	
出演者・謝礼・交通費	378,000	
世話役当日交通費	93,000	
会場下見交通費	20,120	
出演者その他弁当代	58,000	
著作権料	112,546	
保険料	8,140	
懇親会ゲスト補填	22,000	
ビデオ撮影基本料	24,000	
雑費	27,626	
支出合計金額	**1,619,494**	

収支	507,006	寄付

2015年の大阪中央公会堂と比較すると　入場料収入－20万　経費支出　＋60万
により　32万の赤字となった。
経費支出増加の要因は、会場費増55万、出演者謝礼増40万、ちらし作成費減
15万、世話役交通費減10万　等による。

上記　差引赤字金額　320，524　円は特別会計より補填します。

監査の結果上記の通りと認めます。
2020年 / 月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査　後藤貞男

２０１９年　４０周年記念行事決算

会計部長　柴田正之

2019年12月31日

収入の部				予算
項　目	摘　要	金額	備考	金額
お祝い		60,000		
収入合計		**60,000**		**0**

支出の部				
式典		**141,880**	６月２日　徐園　出席者６５名	90,000
	ゲスト謝礼	**100,000**	２人	
	ゲスト懇親会費補填	**30,000**	６人	
	看板代	**11,880**		
記念誌		**392,212**		292,000
	印刷代	**218,000**	48頁　1000部	
	デザイン制作費	**112,000**		
	送料	**33,160**	個人会員約230人　団体会員約600人 全員に送付	
	消費税	**29,052**		
会報220号全会員へ		**85,600**		232,000
	印刷代	**85,600**	団体会員用　プラス400部	
	送料	**0**	特に送料のプラスなし	
そのた		**15,549**		20,000
支出の部合計		**635,241**		**634,000**

収支計		**-575,241**		**-634,000**

上記　差引赤字金額　575，241円は　特別会計より補填します。

監査の結果上記の通りと認めます。

2020年１月27日

関西ハーモニカ連盟

会計監査　後藤貞男

2019年度　研修会収支報告

関西ハーモニカ連盟　2019年12月31日
研修部会計　住田　陽子
単位:円

実施日	5月19日	7月21日	9月8日	11月10日	合計
講師	水野隆元	宇佐美　進	吹上晴彦	津田佳世子	
講習内容	音楽を進行させること	良い演奏のテクニック	佐藤秀廊作品集より「さくらのワルツ」	複音もクロマチックもとにかく音が命！	

収入の部

個人会員	52	78,000	53	79,500	47	70,500	45	67,500	197	295,500
団体会員	42	63,000	40	60,000	35	52,500	29	43,500	146	219,000
非会員	0	0	0	0	1	2,500	0	0	1	2,500
欠席者	0	0	0	0	1	1,500	1	1,500	2	3,000
合計	94	141,000	93	139,500	84	127,000	75	112,500		520,000

支出の部

会場費	33,480	34,020	33,480	34,650	135,630
講師謝礼	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000
親睦会費	8,200	3,880	9,284	11,500	32,864
通信費	2,026	4,273	0	1,680	7,979
お茶代	110	110	0	0	220
送迎代	30,000	21,000	1,620	32,290	84,910
資料コピー代	3,100	8,150	3,900	2,650	17,800
部員交通費	7,480	7,480	3,160	3,420	21,540
合計	114,396	108,913	81,444	116,190	420,943
差引金額	26,604	30,587	45,556	-3,690	99,057

連盟より	104,367				104,367
残金					203,424

連盟に返金

上記差し引き金額　99、057円　は特別会計に組み入れる事といたしました。
2020年1月27日
関西ハーモニカ連盟
会計部長　柴田正之

監査の結果上記の通りと認めます。
2020年1月27日
関西ハーモニカ連盟
会計監査　後藤貞男

関西ハーモニカ連盟　特別会計元帳

2019年12月31日現在　　単位円

年度	項目	収入	支出	残高	備考
2018年度	2017年度残高			3,493,826	
	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	10,233		3,504,059	
	2017年国文祭助成金繰り入れ	734,000		4,238,059	
	コンテスト残高繰り入れ	63,764		4,301,823	
	合宿交流会残高繰り入れ	64,427		4,366,250	
	研修会補填		95,633	4,270,617	
	特別口座へ　懇親会費　誤入金	5,000		4,275,617	
2019年度	特別口座より　懇親会費　出金		5,000	4,270,617	
	関西ハーモニカ祭り補填		118,196	4,152,421	
	記念コンサート補填		320,524	3,831,897	
	40周年記念行事補填		575,241	3,256,656	
	研修会残高繰り入れ	99,057		3,355,713	
	2020年度ハーモニカ祭・会場予約金		133,440	3,222,273	次年度資産
	2020年度コンテスト・会場予約金		184,938	3,037,335	次年度資産

資産内訳

2019年12月31日現在

内訳	金額	内容	金額
一般会計預金	1,477,043	一般会計残高	2,650,812
一般会計手持ち現金	223,769		9
一般会計2019年度会費等前受け金	950,000		
特別会計預金	3,037,335	特別会計残高	3,355,713
2020年度ハモ祭り会場予約前払い金	133,440		
コンテスト会場予約前払い金	184,938		
合計	6,006,525	合計	6,006,525

上記の通り相違ありません。

関西ハーモニカ連盟
会計部長　柴田正之

監査の結果上記の通りと認めます。
2020年 / 月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査　後藤貞男

2019年度　会費・入会金　入金明細

2019年10月23日

	人数	会費	小計	入会金	合計
個人会員	212	5,000	1,060,000	0	1,060,000
準会員	4	1,000	4,000	0	4,000
賛助会員	3	10,000	30,000	0	30,000
団体会員	614	1,000	614,000	0	614,000
計			1,708,000	0	1,708,000

2019年10月のハモ祭り以降の入金は2020年度の会費
40周年記念として新入会金なし

定時総会および懇親会の模様

定時総会

吹上晴彦理事長挨拶

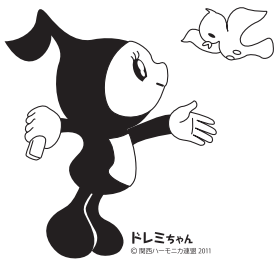
村上博昭事務局長

梅田恒弘組織部長

源馬英人新事務局長挨拶

丸山茂生新組織部長挨拶

仲村 眞会長の乾杯発声で
親睦会の開始



村上浩一常任顧問と「六甲おろし」でフィナーレ

2020 年度　研修会のご案内

2020年度は下記の3回を実施致します。

会　　場：愛日会館
　　大阪市中央区本町 4-7-11
　　電話　06-6264-4100
研修時間：14:00 ～ 16:30（毎回）
参 加 費：会場にてお支払い下さい。
　　会員 1,500円、非会員 2,500円
人　　数：80名（先着順、予約が必要です）
申 込 先：西本豪介　FAX　06-6785-7775

第 1 回研修会　5 月 31 日（日）

＜講師＞　水野隆元（複音ハーモニカ奏者）
＜内容＞　テーマ：「音のコントロール」
＜持参していただくハーモニカ＞　C、Am

スタッカート、スラー、クレッシェンドなど、楽譜によく出てくる指示を、簡単なフレーズを使って実際に音に現す体験をします。

第 2 回研修会　7 月 19 日（日）

＜講師＞　徳永延生、徳永有生
＜内容＞　テーマ：
　1、クロマチックハーモニカの魅力
　2、デュオの魅力
　3、バスクロマチックの魅力
＜持参していただくハーモニカ＞
クロマチックハーモニカ、お持ちでない方は
複音ハーモニカ C、C#

今回はクロマチックハーモニカの演奏を聴いていただきながらその色々な奏法、テクニックをご紹介します。

いかに曲を歌うように、語るように、泣くように演奏するかの裏ワザを余すことなくご紹介！　実際に体験していただきます。

音と音を歌うように紡いでいくベンド奏法、人間の歌声のような徳永式立体複合ビブラート、女性のため息のようなセクシーサウンドを奏でるサブトーン奏法、強烈なインパクトのグロー奏法、フラッター奏法、アコーディオンのような幅のある音を出すオクターブ奏法、クロマチックハーモニカでしか成しえないスライドグリッサンド奏法等々。

次にクロマチックハーモニカのデュオの魅力を実際の演奏を聴いていただき解説していきます。アカペラ演奏、カラオケのジャズやオリジナルソングなど、徳永延生と徳永有生の息の合った演奏をお楽しみください。

そして最近鈴木楽器から発売されたバスクロマチックハーモニカ S -48B のご紹介と実際の演奏を聴いていただきその超低音域の凄さ、そして今までのバスハーモニカでは成しえなかった滑らかなフレージングの魅力をご紹介します。そしてバスクロマチックハーモニカと64クロマチックハーモニカでのジャズライブをお楽しみください。

第 3 回研修会　11 月 8 日（日）

＜講師＞　寺澤ひろみ（ハーモニカ奏者）
＜内容＞　テーマ：「自分らしい演奏」って
　　なんだろう？
＜持参していただくハーモニカ＞　Am

少しハーモニカのテクニックを習得してくると人前で吹きたくなりますね。熟練すると、さらに上を目指す方も多いと思います。ほかの方と同じ曲を吹いても自分だけの「オリジナリティー」を出すにはどうしたらいいか？

佐藤秀廊ハーモニカ独奏曲集第一集より「トロイカ」を題材に、自分らしい演奏とは何か、また、どうすれば自分らしさを出せるかを考えます。

＊　申込が定員を超えた場合は参加をお断りします。
＊　キャンセルは早目に連絡ください。当日のキャンセルは、会費を頂戴しますのでご了承ください。
＊　申し込み用紙は会報222号 P16をご覧ください。　（研修部長　小林由美子）

2019年度 第４回研修会報告　　講師　津田 佳世子先生
「最高の音色で心に残る演奏を！」

2019年11月10日（日）、大阪本町の愛日会館で第４回研修会が行われました。講師の津田佳世子先生は、ワールドハーモニカチャンピオンシップトリオ部門、F.I.H. コンテストソロ部門第１位で優勝され、長年「オジョイメイトリオ」でご活躍、現在ソロ奏者として幅広いレパートリーを持って活動されています。とても親しみのある語り口で表情豊かに、美しい音色を響かせるにはどうすればよいかについてお話してくださいました。

■音作り

よい音を出すには、音の高さがきちんと調律されていて、音のイメージを持ち、息の通り道を作り、ハーモニカの上と下に均等に息を入れ、きれいなトレモロを鳴らす。

息の通り道作りには、

１．[腹式呼吸]
　鼻で息をいっぱい吸って吐く。その時、肩を動かさず下腹が動く。ハーモニカのリードに深い息を通すようなイメージで。

２．[喉]
　喉仏を下げて、口の奥の中を広げる。

３．[鼻]
　頬骨を上げ、鼻腔を開放。鼻腔で音を共鳴させ、頭の上に音を流す。（声楽と共通）
　鼻腔を開放することにより、正しい音の高さを保つことが出来、鼻での自然な息継ぎが可能になり、呼吸を楽にする。

☆パッカー奏法は、口をとがらせる。口の中が狭く、喉が開きにくいが、口の中の形が出来ていればよい音が鳴る。ベンド（音を下げる）やビブラートはやりやすい。ベンドは吸音で練習する。息の通り道を屈折させる。

☆タングブロック奏法は口を広く開け舌をあてる。うまくいけばいい音が出やすい。

[基礎練習]

ドレドレドレドレ…音の形が同じになる様にする。メトロノームで一定の速さを心がける。腹式呼吸で喉、鼻を広げ、横隔膜の動きで吹き吸いをする。

ドレミファソラシド…ハーモニカの弱点である吹き吸いをなめらかになる様に気を付ける。

ブレスを入れないで鼻で呼吸を整えて、音の抜けが良いふくよかな音になる様に反復練習をする。常に鼻を開放して、鼻で息を整えると音も良くなる。

ラシラシラシラシ…吸音が続く時、苦しくても肩を下げ、小節と小節の間で瞬間ブレスをする。

ラとシの音がつながらない様に練習。口はハーモニカをくわえたまま、下唇を開け鼻からも口からも息をする。音の粒をそろえるには息を一つずつ切る。

[息の切り方]

喉で切る。アッアッアッと鼻腔に近い所で息を切る。無駄な力を使わずに楽に出来る様に訓練する。ホースから水が出て、それを声門でカットするイメージ。立ち上がりが強い時､軽い時､長い時もある。曲によって切り方を使い分けると音楽性も豊かになる。

■良い演奏とは

「冬景色」「里の秋」の練習を通して

1．音色

ハーモニカは楽に音が出てしまう。自分の音を研究し、音のイメージを持ちそれに近づける様に、耳でしっかりと聴きながら練習する。

2．表現

☆スラーは、音のシルエットを意識してスラーの入り口と閉じ口を大切にする。

☆強弱は、楽譜に書かれていなくても、幅が大きい方が豊かな演奏になる。大きい音は、口幅を広げて太い柔らかい息を出すと、高音は鋭くならない。

☆重音は、音が大きくなるので、柔らかくなるように気を付けて、丁寧に吹く。

☆休符で音が無くなる瞬間、間を取る。静寂でもあり、音楽は生き生きする。

☆テンポの揺れ…拍子は守り、はやる気持ちを丁寧に歌詞に乗せて歌い、人間味あふれる演奏を心がける。

3．曲全体のまとまり

曲がどういう思いで作られたか、その心が息に乗って人に伝わる。ミスがあろうと、楽譜に書かれている事、書かれていない事を表現していかないと人の心を掴む演奏は出来ない。起承転結を意識し、曲の素晴らしさを人に届けられる様に演奏しましょう。

最後に、「セレナーデ」、複音による「君の名は」、「マラゲーニャ」を、柔らかく美しい音色で、演奏して下さいました。　（住田陽子）

「アンケート」より

- 内容が充実していてメリハリがあり、強弱のつけ方、フレージングが分かりやすかった。
- 基本練習を一からやり直そうと思った。喉で音を切るのは難しいが練習しようと思う。
- 呼吸がいかに大切か分かった。鼻腔を開放、共鳴、豊かな伸びやかな音色を心がけたい。
- 丁寧な講義だった。美しい音色、滑らかな吹き方、吹き吸いのハーモニカだから仕方ないという考えはNO!　基本に立ち返って練習することが大切だと思った。

事業部からのお知らせ

第13回西日本ハーモニカコンテスト

応 募 期 間：2020年4月1日～4月30日
応 募 申 込：前会報222号(2020年1月号)に応募要項 / 申込書を同封しましたのでご参照ください。
決勝ライブ：2020年8月23日 (日)　　11：00開演
　　堺市民芸術文化ホール　(フェニーチェ堺　小ホール250席)
　　堺市堺区翁橋町2-1-1　(南海高野線　堺東駅から徒歩10分)
チ ケ ッ ト：発売は2020年6月1日より (売切れ次第終了します)
　　購入は各教室の先生、又は常任理事へお問い合わせください。
　　直接購入の方は　FAX 072-286-4890 (梁木　進)
　　メール su.hariki@glayva.net

第6回合宿交流会

開　催　日：2020年9月12日～13日　(土・日)
会　　場：大阪市立青少年センター (KOKO　PLAZA)
申 込 期 間：2020年4月1日～7月30日
　　この会報に同封の申し込み用紙にご記入の上、FAX 又はメールにてお申込みください。
内 容 詳 細：この会報に同封のチラシをご覧ください。

(小川未佐子)

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会からのお知らせ
定期演奏会開催日変更

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会におきましては、第34回定期演奏会の開催日を諸事情により、下記の通り変更いたしましたので、お知らせします。

変更前：2020年6月20日 (土)
変更後：2020年6月28日 (日)
(開催場所に変更ありません：大阪府阪南市立文化センター　サラダホール)

会員各位には別途書面にて連絡済みです。上記変更に伴い、いろいろなお手間をお掛けしますことをお詫びいたします。

関西支部連合会　会長　梅田恒弘

常任理事会実施報告

2019 年第 6 回常任理事会

日時　2019年11月25日 (月) 午後6時より
場所　ふんふんさろん
議題　①事務局　新体制について、定時総会議題について
②事業部　第30回関西ハーモニカ祭り総括、合宿交流会・西日本コンテスト骨子案
③研修部　次年度研修会予定
④会計部　決算見込みについて

2019 年第 7 回常任理事会

日時　2019年12月23日 (月) 午後6時より
場所　ふんふんさろん
議題　①事務局　定時総会進行について
②事業部　合宿交流会・西日本コンテスト・ハーモニカ祭りについて
③編集局　会報について　④組織部　会員動向について
⑤研修部　研修会予定について　⑥会計部　経費節減対策について

2020 年第 1 回常任理事会

日時　2020年1月27日 (月) 午後6時より
場所　ふんふんさろん
議題　①事務局　定時総会議題について　②事業部　合宿交流会他
③編集局　会報について　④組織部　会員動向について
⑤研修部　研修会について　⑥会計部　決算について

（角野まゆみ）

森本恵夫先生のご逝去を悼む

関西ハーモニカ連盟理事長　吹上晴彦

去る、2月16日（日）に森本恵夫先生が97歳で亡くなられました。

突然の訃報に驚きました。昨年、4月20日（土）に開催された全日本ハーモニカ連盟のフォーラム2019の席上でお話をさせていただいたのが最後でした。

今年31回目を迎える関西ハーモニカ祭りの第1回ステージでの演奏、また、西日本ハーモニカコンテストの審査員も務めていただきました。創設期より長きにわたり当連盟の特別顧問として多くのアドバイスは、いまも連盟の力になっています。

多くの優れた若いハーモニカ奏者を応援され、ご自身も多くの賞を受賞された、すばらしい奏者であったことは、言うに及びませんが、まだまだアドバイスをしてもらいたかったのは、私だけではなかったと思います。

静かに深く、森本恵夫先生のご冥福をお祈り申し上げます。

☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2020 年 2 月 15 日現在　関西ハーモニカ連盟 編集局

日　時	演奏会及び演奏者名（敬称は略）	会場・お問い合わせ先
4 月 5 日（日） 9:00 ～ 12:00	梁木進主催　複音ハーモニカ公開講座 （誰でも参加できます）	ココプラザ（大阪市立青少年センター） 1,000 円　【問】H 企画梁木
4 月 20 日（月）	**連盟常任理事会**	ふんふんさろん
4 月 26 日（日）	全日本ハーモニカ連盟フォーラム	東京都荒川区　ラングウッドホテル
4 月 27 日（月）	日本ハーモニカ芸術協会総会＆春のハーモニカ祭り　（デュオ ユットラ出演）	東京都荒川区　日暮里サニーホール
4 月 29 日(水祝) 13:00 ～	日本ハーモニカ芸術協会関西支局連合会総会	ココプラザ（大阪市立青少年センター）
5 月 6 日(水祝) 12：45 ～	第２１回ハモニ館まつり（ソロ）	西宮市立夙川公民館　入場無料 【問】ハモニ館　吹上
5 月 25 日（月）	**連盟常任理事会**	ふんふんさろん
5 月 30 日（土）	堺アンサンブル 堺市生涯学習交流まつり	フェニーチェ堺小ホール 【問】吉村則次
5 月 30 日（土）	徳永教室発表会	大阪市北区　Bonilla 【問】徳永延生
5 月 30 日（土）	梁木進主催　複音ハーモニカ公開講座 （誰でも参加できます）	ココプラザ（大阪市立青少年センター） 1,000 円　【問】H 企画梁木
5 月 31 日（日）	**連盟主催　第１回研修会** **講師　水野隆元**　（P15 参照）	大阪市中央区　愛日会館　有料
6 月 6 日（土） 10：00 ～	第２１回ハモニ館まつり（アンサンブル）	ココプラザ（大阪市立青少年センター） 入場無料　【問】ハモニ館　吹上
6 月 7 日（日） 13：30 ～	H 企画主催　Big Three 女流ハーモニカジョイントリサイタル （チラシ同封）	ココプラザ　エクスプレス・ココ 1,500 円　【問】H 企画梁木
6 月 13 日（土） 11:30 ～ 17:00	田口幸輝主催 第 6 回ハーモニカ合同発表会	吹田市立千里市民センター　入場無料 【問】田口幸輝　080-5321-4088
6 月 22 日（月）	**連盟常任理事会**	ふんふんさろん
6 月 28 日（日）	第３４回日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会定期演奏会 （日程変更しました　P18 参照）	阪南市立文化センター　サラダホール 入場無料 （南海本線「尾崎駅」）【問】吹上晴彦
7 月 18 日（土） 13:30 ～	愛川ハーモニカアンサンブルを迎える会主催 愛川ハーモニカアンサンブル IN なら	奈良市　秋篠音楽堂（ならファミリー6F） 前売り 1,500 円　当日 2,000 円 【問】青木鈴子 0742-45-2409
7 月 19 日（日） 14:00 ～ 16:30	**連盟主催　第2回研修会** **講師 徳永延生／徳永有生**　（P15 参照）	大阪市中央区　愛日会館　有料

日　時	演奏会及び演奏者名（敬称は略）	会場・お問い合わせ先
7月27日（月）	**連盟常任理事会**	ふんふんさろん
8月 6日（木） ～9日（日）	第13回アジア太平洋ハーモニカ大会	中国無錫（むしゅく WUXI）
8月23日（日）	**連盟主催　第13回西日本ハーモニカコンテスト**　（P18 参照）	フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）小ホール【問】事業部　梁木
9月 12日（土） 13日（日）	**連盟主催　第6回合宿交流会**　（P18 参照、チラシ同封）	ココプラザ（大阪市立青少年センター）【問】事業部　梁木
9月20日（日） 13:00～17:00	木原淳主催　第17回ハーモニカの集い	宇治市　ふりーすぺーす宇治　入場無料 出演500円　【問】木原 0774-23-6631
9月26日（土）	梅田教室主催　第12回梅田教室演奏発表会	宇治市文化センター小ホール　入場無料 【問】梅田恒弘　0774-21-2373 （090-5055-7237）
10月 4日（日）	堺市芸能百華 （堺自由の泉大学クロマチックコースが出演）	フェニーチェ堺大ホール（堺市民芸術文化ホール）【問】吉村則次
10月11日（日） 13:00～16:00	ハーモニカ講習会　講師 / 主催：寺村安雄 多様な表現方法、循環呼吸法の習得実習 （コップ、ストロー、水は提供します）	大阪中央区　愛日会館　2,000円 【問】寺村安雄
10月17日（土） 18日（日）	**連盟主催　第31回関西ハーモニカ祭り**	神戸市　神戸ファッション美術館 オルビスホール
10月24日（土） 12:00～16:30	尼崎ハーモニカエコーズ主催 第35回たのしいハーモニカコンサート	尼崎市立大庄南生涯学習プラザ　3F ホール　入場無料 【問】福留勝子　06-6419-1307
11月 1日（日）	吉村クロマチック教室合同発表会	堺市　北野田フェスティバル フラットホール　【問】吉村則次
11月8日（日） 14:00～16:30	**連盟主催　第3回研修会** **講師 寺澤ひろみ**　（P15 参照）	大阪市中央区　愛日会館　有料
11月8日（日） 13:00～	NHK 神戸マリンハーモニー主催 第16回たのしいハーモニカ発表会	神戸市中華会館東亜ホール　入場無料 【問】吉村　望　078-752-9013

関西ハーモニカ連盟のホームページも併せてご覧下さい

http://harmonika-renmei.studio-web.net/

【問】：問い合わせ先　（順不同）

徳永延生…… 06-6934-7266

事業部梁木進，H企画梁木　090-8655-6045　FAX 072-286-4890

ハモニ館　吹上晴彦…… 090-8482-4806　FAX 075-411-1531

寺村安雄…… 090-9092-8814　FAX 072-297-5737

吉村則次…… 072-251-9398

もり・けんプランニング… 090-1485-6877（東）

ふんふんさろん…… 06-6352-8005　FAX 06-6353-1393

新任のご挨拶

事務局長　源馬英人

2020年度から、関西ハーモニカ連盟の副理事長・事務局長という要職を拝命いたしました。責任の重さに身が引き締まるとともに、ハーモニカ人としての私を育ててくださった本連盟に少しでも恩返しをするために、精一杯努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は静岡県三島市の出身です。高校１年までの16年間、毎日、富士山を見て育ちました。良いことがあっても悪いことがあっても、それを富士山に語りかけると、励まされたり慰められたりして、いつも不思議に元気になるのでした。他には、家族一緒に伊豆の海で泳いだり、箱根山でわらび摘みをしたりしたことが、子供時代の想い出です。

その後、父の転勤で高校２年から広島に移り、２年間暮らしました。初めての西日本での生活でしたが、人々の温かさが印象的でした。暮らし始めて直ぐに、息を呑むほど驚いたことがあります。通学の電車やバスの中で立っていると、前に座っている見知らぬ人（可憐な女学生でも立派なオジサンでも！）が、何の躊躇いもなく、当然のように私の鞄を持ってくれるのです。原爆で破壊され、手を取り合って復興した歴史のせいかどうか、それは解りませんが、本当に感動しました。現在の広島にも、あの素晴らしい精神が息づいていることを願います。広島の想い出では、もう一つ、牡蠣の美味しさが衝撃的でした。

高校卒業後は京都の大学に入り、そこで同級生だった今の妻と出会いました。妻の話によると、当時の私は、「汚い下宿でゴミの山に埋もれて生きる、元気だけが取り柄」の男だったそうです。文学と、酒と、草野球に浸かった青春時代でした。大学院を出て、四国の大学で10年間教えた後に母校に呼ばれ、昨年３月に定年退職するまでの28年間、そこで教壇に立ちました。四国時代からずっとシェパード犬を飼っている（今の犬は４代目）ので、どうしても庭と散歩コースが必要で、水と緑の豊かな滋賀県の住人となりました。学生時代も含めれば、関西での生活は、三島時代の２倍半の長さになりました。

ハーモニカについて言えば、私はソロとアンサンブルの両方とも、大好きです。ソロは、道を究める修行のような厳しさ・苦しさも伴いますが、美しい音を創ろうと努力する、その過程そのものから癒やしと精気を与えられますし、何よりその時間全体が音楽の温かい光で包まれるのを実感します。一方、アンサンブルでは、仲間と心が一つに合った時、その美しい共鳴に理屈抜きの喜びを感じます。また、皆で一緒に演奏する努力の中で、必然的に、普段はそれぞれ性格の違う一人一人の気持ちが通じ合い、温かく弾力的な連帯感が生まれます。この絆は、仕事の世界ではなかなか得られない、とても大切なものです。

考えてみれば、関西ハーモニカ連盟という組織も、一つの大きなアンサンブルかも知れません。会員の一人一人がさらに深く心を通い合わせながら、会報の名のとおり美しいハーモニーを創っていくことができれば、これ以上の喜びはありません。

教室だより

るんるん・ポケット

所在地　三郷町文化センター３F（楽しいコトに出会える場所）
　　奈良県生駒郡三郷町勢野西１丁目2-2
　　電　話　0745-72-4461
練習日　第1、第3土曜日　13:00 ～ 15:00
会員数　5名（女性1名、男性4名）
年　齢　65 ～ 75歳

るんるん・ポケットは、今年で６歳になります。連盟会報「ハーモニー」221号の教室だよりで、青木先生に紹介されたポコ・ファミリーズの一員です。

るんるん・ポケット発足のきっかけになったのは、三郷町主催のカルチャースクール（ハーモニカ初心者クラス）に参加したメンバーの有志が、同好会として継続・発足したものです。その発足時に「るんるん・ポケット」と名付けました。「ポケット」にハーモニカがあれば、「るんるん」の楽しい気持ちになる。小中学生の目線で命名しました。多分どこにも無い名前だと自画自賛しております。「るんるん」と「ポケット」の間に「・」があるのが特徴です。

最近の主な活動は、町主催の行事に参加する事です。毎年6月は、文化協会祭りで合奏１曲、ソロ各自１曲を演奏します。10月は、合奏２曲の演奏です（写真参照）。昨年は、「ああ、人生に涙あり」が好評でした。それは初めに有名なセリフ（印籠を片手に）「控えおろう、この紋所が目にはいらんのかー」の前口上を入れ、それから演奏に入るという演出をしたからです。この年２回の発表会を目標にして、日々練習している事が、会員の演奏レベルを向上させているものと思います。

また、不定期ですがボランティア演奏会にも参加しております。喜んで貰える合奏曲は、「河内音頭」です。これは持ち歌の一曲になりました。

私たちに恵まれている事は、バス・コードの演奏者が発足当初から参画、指導されている環境にあることです。

言うまでもなく、全員が65歳以上、途中入会の方もいてハーモニカ経歴に個人差があるのは当然です。私達は、他人と比べず、自分がまず愉しければそれで良い。永くハーモニカを愛せれば、それが良い。とハーモニカ人生に感謝して毎月練習を楽しみにしております。

（代表　鈴 末治）

第 11 回 吉村クロマチックハーモニカ教室合同発表会
138 名が演奏

第11回の吉村クロマチックハーモニカ教室合同発表会は、2019年11月24日 (日) に、いつもの堺市北野田フェスティバル・フラットホールで開催されました。

41 人 / 組 (延べ138人) の出演者に加え、ゲストとして当連盟会員岡直弥さん、特別出演として同じく井上文さんを迎え、4時間の素晴らしいハーモニカの世界を創り出しました。

また、いつものとおり、飛び入りも歓迎しておりましたが、今回は河内長野市の細川明子さん、堺ハーモニカアンサンブルの片山 / 奥野さん Duo が飛び入りされ、いい演奏をして下さいました。

なお、今年度は11月 1 日 (日) に、同じ場所で開催することを決定しています。(吉村則次)

吉村クロマチック教室合同発表
2019 年 11 月 24 日
堺市北野田フェスティバル・フラットホール

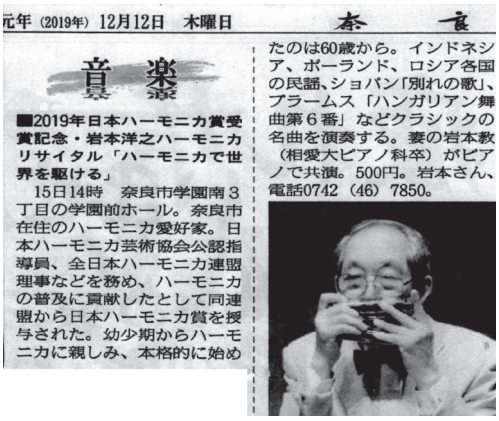
レットイットビー、東北大震災チャリティコンサートに

堺ハーモニカ・アンサンブルの女性7名のメンバーで構成するレットイットビー・ハーモニカアンサンブルが、2020年1月19日（日）堺市サンスクエア堺で開催された東北大震災チャリティコンサートに出演し、演奏した。(吉村則次)

日本ハーモニカ賞受賞記念
岩本洋之ハーモニカリサイタル

昨年４月全日本ハーモニカ連盟主催ハーモニカフォーラムにて2019年度日本ハーモニカ賞を授与頂きました。日頃から沢山の方にお世話になっていますので、今後は少しでもハーモニカ普及を通じて恩返しを出来ればと決意を新たに致しました。

ハーモニカの魅力をご存知ない方々が私の周りにもまだ多いのを実感していましたので、受賞を機に、恥ずかしながらも名前を出してコンサートを決意しました。



元年（2019年）12月12日　木曜日　奈良

音楽

■2019年日本ハーモニカ賞受賞記念・岩本洋之ハーモニカリサイタル「ハーモニカで世界を駆ける」
15日14時　奈良市学園南３丁目の学園前ホール。奈良市在住のハーモニカ愛好家。日本ハーモニカ芸術協会公認指導員、全日本ハーモニカ連盟理事などを務め、ハーモニカの普及に貢献したとして同連盟から日本ハーモニカ賞を授与された。幼少期からハーモニカに親しみ、本格的に始めたのは60歳から。インドネシア、ポーランド、ロシア各国の民謡、ショパン「別れの歌」、ブラームス「ハンガリアン舞曲第６番」などクラシックの名曲を演奏する。妻の岩本教（相愛大ピアノ科卒）がピアノで共演。500円。岩本さん、電話0742（46）7850。

何とか12月15日（日）に会場を予約でき、諸準備の末、予定通り奈良市西部公民館３階の学園前ホールでのリサイタルを開催出来ました。ハーモニカ大好きな皆さんの多大な応援をいただき、またハーモニカ演奏会は初めての方々も沢山来場いただき盛況なコンサートになりましたので心から感謝申し上げる次第です。

今回のリサイタルは「ハーモニカで世界を駆ける」をテーマにしました。日頃からボランティア活動で海外の楽しい歌を演奏しています。私は海外駐在が長かったので東南アジアやヨーロッパのローカルソングに馴染みが有ります。

帰国後ハーモニカ連盟との縁が出来たのは随分遅かったのですが、ハーモニカ賞受賞に当たってはポーランドにおける演奏実績なども評価されたので、第二部では下記のプログラムを組みました。

特別プログラム１：インドネシアの歌
特別プログラム２：日本・ポーランド国交樹立100周年記念
特別プログラム３：2019年話題の曲

インドネシア共和国は私が12年余駐在した国、ポーランド共和国は娘が留学して以来20年間行き来し、すっかり親波（ポ）家になりました。ポーランドは親日で知られていますが2019年が日本との国交樹立100周年におけるリサイタルという事で駐日ポーランド共和国大使館およびポーランド広報文化センターの後援を頂きました。2019年の話題の曲は大好きな「ボヘミアン・ラプソディ」をピアノとのデュオで挑戦しました。アンコール２曲を含め23曲を聞いて頂き感謝しています。（岩本洋之）

第 12 回ハモニ館 合同望年会コンサート 2019

ハモニ館教室の恒例行事となっている「ハモニ館合同望年会コンサート」が昨年も12月8日大阪・肥後橋近くの「徐園」で行われました。12の教室の生徒が参加し、各々が一年間の成果として思いを込めた曲を披露した後､宴会となって各教室間の交流を深める場となっています。

会場には11時過ぎから発表者が集まり始め受付が終わると各人が籤を引いて発表の順番が決まります。会場は華やいだざわめきがあるものの会場の片隅では最後の調整に余念がない姿も見られます。丸テーブルには既に仲間が座っていて発表の順番を確認したり、他の教室の方とも挨拶をしたり何時もと変わらない風景です。

今年の参加者は多少の入れ替わりがあるものの昨年と同じ80余名。先生方の来場に合わせてコンサートの始まりです。小林先生のご挨拶で「今年はこのハモニ館にも嬉しいことがありました。今年の6月に行われた国際ハーモニカ連盟日本支部（F.I.H.Japan）のハーモニカコンテストで娘の小林希久子が複音部門で優勝、クロマチック部門で岸元 彩さんが3位を受賞、記念すべき年になりました」と話され、会場はこの教室には日本一の方がおられ、ハモニ館の存在が日本中に知れ渡ったということで明るい雰囲気が漂いました。吹上先生からは「今年はハプニングもあって毎年お渡しする『メッセージ・レター』が書けないかと思いましたが昨夜遅くにやっと小林先生と共に完成させることが

出来ました。小林先生から演奏が終われば受け取って下さい」とありました｡実はこのメッセージ、私たちにとっては小学校時代の通信簿のようなものでどんなメッセージが戴けるか密かに期待をしているものなのです。

コンサートは12時過ぎからスタート。1番の方は緊張気味ですが吹上先生の温かい言葉で気持ちも和らいで精一杯の演奏を終えられました。演奏を終えられた方にとってはこれで今日一日の仕事を終えたことになります。小林先生からメッセージを受け取り、そっと開けて安堵の気持ちに浸って、後は気楽に後の演奏を聞けばいいのです。このサイクルが各人に巡ってきて演奏会はどんどん進行していきます。適当に休憩時間を挟みながら17:30に全員の演奏が終わりました。

長時間の疲れを癒す暇もなく慌ただしく全員の記念写真を撮って宴会となりました。最初にこの教室の最長老で今年卒寿を迎えられる朝日カルチャー川西の仲井治夫さんの乾杯で今日の疲れを吹き飛ばし、どっと賑やかに料理に手を伸ばしました。

小林希久子さん

最長老の仲井さん

宴もたけなわの頃、私たちのホープ・小林希久子さんから「鳰の湖」を拝聴し相変わらずの上手さに会場は拍手喝采に湧き、また5歳からハーモニカを始められたという岸本 彩さんの「VALSENTINO」を先生方二人と希久子さん、彩さんによる四重奏で楽しませて戴きました。

そして最後を締め括って下さったのが両先生の「デュオ・ユットラ」で古関裕而メドレー「イヨマンテの夜」、「長崎の鐘」、「鐘の鳴る丘」、「夢淡き東京」を熱演されて先生方の名コンビぶりにこれ又大喝采。今年のハモニ館行事を全部終了して、令和2年を新たな気持ちで迎えようと幕を閉じました。

日本中に存在感を示されたハモニ館・小林、吹上両先生の下で指導を受けている生徒達が、一堂に会してハーモニカを披露し合えたことに感謝し、自分の一生の趣味を見つけ得たことに満足して家路につきました。（福田徹士）

梁木 進ハーモニカ教室

2019年度 クリスマスコンサート

クリスマスコンサートは大阪市西区の徐園にて昨年12月22日（日）に開催されました。

合同発表会形式は今回が初の試みで、ココプラザ・狭山・大東教室の40名超の顔合わせになりました。

結婚式に使えそうな雰囲気の、素敵で明るい壇上ステージで、緊張しつつも名演奏を披露。

無人状態のAI司会。生徒から事前に集めたコメントや、先生が各人宛に作成されたメッセージ・質問などをAIソフトに入力され、演奏する前にパソコン音声で流すという画期的な手法。女性の美しい標準語が素敵でした。関西なまり、読み違えや面白いイントネーションや文節で会場は和んでいました。

演奏終了後には集合写真を撮影し、中華料理とお酒、歓談満喫。特別企画のじゃんけん勝ち残り戦（命懸け状態？）では、声も枯れる笑いと声援。ハーモニカをゲット出来た方は満面の笑み。歌詞カードも準備万端、みんなで数曲歌ったり、演奏したり、あっと言う間に時間は過ぎました。

楽しい企画を、先生・狭山教室を中心としたスタッフの皆さん、ありがとうございました。

『未だに興奮が止まない程、盛り沢山の企画で盛り上がり、楽しかったです。曲に合わせた手作り衣装、素敵。発表会初参加嬉しかった。他の教室の方に会えて良かった。食事会、歳を忘れて楽しめ、クリスマス気分も味わえた。反省をバネに、次回はもっと頑張ります。お土産の“いなりあげもち”が美味しかった。』等々が皆さんの感想です。

お互い良い刺激を与え合えたのではないでしょうか。

次回2020年12月20日（日）に向けての選曲と練習、秘かにじゃんけん必勝法を研究してみたいです。　（小野浩子）

ハデコンコンサート、華やかに開催

司会のマイケル・ジャクソン

H企画(梁木進氏)主催の例年のハデコンコンサートが2020年1月12日（日）新大阪のココプラザのホールで開催された。

名称のとおり「ジミ」に対抗して「ハデ」にやろうということで、一部仮装があり、またハーモニカのみではなく、口笛、オカリナ、三味線等の演奏もあり、他のハーモニカコンサートにないバラエティに富んだものであった。私もその時の大きなニュースであった「ゴーン」さんの仮装をしたつもりだったが、そうとられたかどうか不明。

また日本ハーモニカ芸術協会会長の田邊峯光氏もお出でいただき、ハーモニカ演奏とは別に講談一席も披露された。

（吉村則次）

日本ハーモニカ芸術協会会長の田邊峯光氏講談を一席

日本の心を伝える「もり・けん新春コンサート」

もり・けん先生の今年2020年最初のコンサート「ハーモニカで童謡を歌う」が1月5日に開催されました。

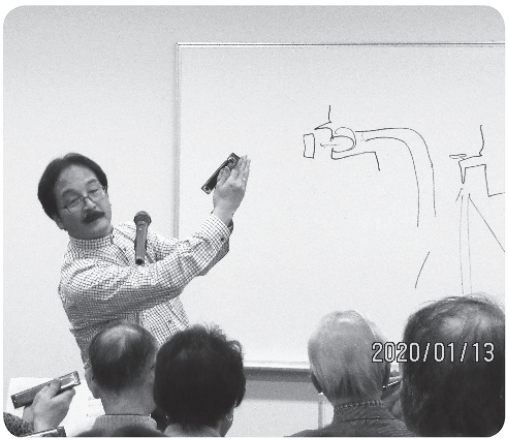
奈良市西大寺の秋篠音楽堂ロビー。午後2時開演というのに12時に乗り込むと既に次々と人が並び、12時半には定員を超える行列に。音楽堂の係員は人数を数える度に嬉しい悲鳴。入場できずに帰られた人が沢山おられたのは気の毒でした。

新年のあいさつ代わりの最初の演奏は「龍的伝人」、そして童謡は春の曲から夏、秋、冬と季節は進み、途中で色々な話が弾み過ぎて、とても冬まで行きそうにないと観客が心配し始めた時にやっと先生が時計を確認するという楽しいひと時でした。童謡は「春よ来い」「春が来た」「春の小川」でスタート、「さくら変奏曲」、季節を追って「鯉のぼり」「かたつむり」「蛍」「七夕」「かもめの水兵さん」、秋冬は大急ぎで「里の秋」「どんぐりころころ」「お正月」「一月一日」と続きました。

（岩本洋之）

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催 研修会

「複音ハーモニカ上達のコツ 50」の解説



日　時：2020年1月13日（月 - 祝）
　　13：30 ～ 16：00
場　所：大阪市中央区　愛日会館
講　師：田邊峯光日本ハーモニカ芸術協会
　　会長

新年が明けて早々の2020年1月13日（この日は成人の日）に田邊会長をお迎えしての研修会が開かれました。

80余名が参加、会場は満席となり1月というのに熱気あふれる研修会になりました。

最初に関西支部連合会の梅田恒弘会長から挨拶と講師紹介があり、引き続いての「すべては呼吸法に始まり呼吸法に終わる」とのタイトルに沿って、講義は基本の確認から始まりました。

配布されたレジメには田邊会長の著書「複音ハーモニカ上達のコツ50」に列挙されている重要ポイントの番号が明記されていて全体の講義における位置づけが非常に分かりやすくなっていました。

「吹き吸い」「良い音」「バイオリン奏法」「ビブラート」等についての実践的な指導に際しては教室の後方席にも順番に回られて、受講者の構えの形と発する音のチェックをされました。

いろいろな質疑に応答された後に、模範演奏では幾度ものアンコールにも応じて下さり、「椰子の実」「さくらのワルツ」「大阪ラプソディー」「みだれ髪」の4曲を美しい音色で演奏して頂きました。

（岩本洋之）

連盟サイト閲覧手引き Ⅻ （最終回）

閲覧の高速化（イライラのランキング（日経 21 から））

第３位　ネットにつながらない・すぐ切れる・時間帯によって早くなったり遅くなったり・動画サイトは特に遅い

ネットワーク環境は、機器・回線・設置場所の種類によってさまざまな形態があります。

- 機器としては、**パソコン**か**スマホ**か
- 回線としては、**固定**か**無線**か
- 設置環境は、**屋内**か**屋外**か

と大別され、**スマホ（スマートフォン）**はその普及率が75％を超えてインターネット利用の主役となってきました。

スマートフォン（スマホ）

スマホを屋外の無線環境で使う場合

『無線 LAN 環境』

【メリット】無料で使用できる。

【デメリット】使用場所が限定。

『スマホを利用したテザリング』

【メリット】テザリング対応スマホがあればアクセスポイントの経費がかからない。

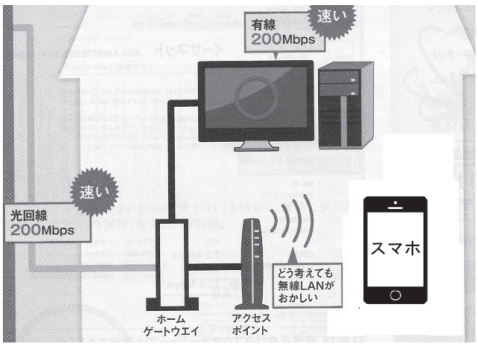
【デメリット】速度制限がある。

『モバイルルーター』

【メリット】超高速通信が可能。通信制限はない。プロバイダー契約不要。

【デメリット】モバイルルーターが必要。

などのケースから、スマホを屋内の環境（LAN）で使う場合について考えてみます。



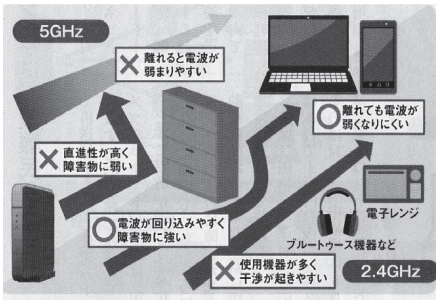
上図は無線ルーターを介してスマホをインターネットに接続する例です。

アクセスポイントは無線ルーター（WIFI ルーター）と呼ばれるもので、パソコンは LAN ケーブル接続です。このケースで、パソコンは快適に動くがスマホは遅い（おかしい）という時は、

- ルーターの規格。(5GHz 帯・2.4GHz 帯)
- スマホとルーターの間の遮蔽物
- ルーターとの距離
- 電磁調理器の有無

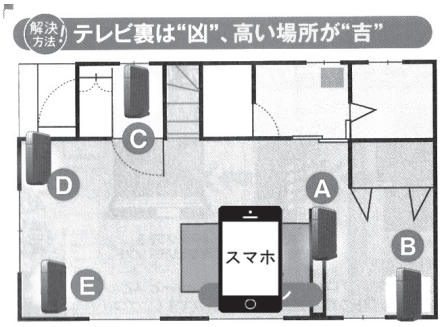
などをチェックします。

5GHz 帯は電子レンジなどの家電の影響を受け難く、2.4GHz 帯は干渉を受けやすいといわれています。



また、ルーターの置場所によって通信速度に差が出ます。

ルーターの位置 **A ～ E** で通信速度に相違



- 冷蔵庫の上：B・・・一番早い
- ソファの後ろ：D・・・早い
- テレビ台の裏：E・・・一番遅い

ネットワーク接続に問題が生じると思われるケースのほんの一部について述べました。皆様のネットワークライフに何某かのヒントを得ていただけましたら幸いです。　（HP 担当　渡辺晃志）

サイト閲覧手引きも12回を数えました。ネットワークの複雑さから、ハーモニカに関してのみ解説することの限界を感じます。また機会があれば録音の整理・楽譜の整理など身近なテーマでお目にかかれたらと思います。

会員紹介コーナー

今回は長い間常任理事として連盟を支えて下さり、今年度の総会で常任を辞されました永野富康さんに「ハーモニカ人生」をインタビュー形式で書いて頂きました。永野さんは2016年度日本ハーモニカ賞を受賞され、昨年の連盟40周年記念式典においては功労賞を受けられました。（編集局）

私のハーモニカ人生

永野富康

ハーモニカと出会ったのはいつ？

昭和22年（1947年）4月大阪市立北田辺小学校入学２年生の春、親にハーモニカを１本買ってもらう。４年生の時、担任の先生がクラス合奏を指導。そこでハーモニカを体験、中学生まで自己流のマンドリン奏法バイオリン奏法などを、小型の編曲集を買って遊んでいた。３本程潰した。

我流のため上達はままならず、大学入学後４名のハーモニカ同好会に加入、わずか10曲ほどの演奏で、校内放送に乗せたり、近くの福祉施設へ慰問に行ったりしたぐらいで練習も途絶えがちでした。

それでも、関西学院高校ハーモニカバンドの先輩で、プロ奏者の小寺一夫先生から招待券を頂き、後輩と二人で東京銀座のヤマハホールでの佐秀会演奏会に、夜行列車に乗って聞きに行ったこと、また昭和36年10月大阪フェスティバルホールでのジョン・セバスチャン演奏会を思い出します。

苦労したこと？

前後しますが、同好会に危機がありました。私が２年生のある日、その日の練習に、よくさぼる２人の先輩部員が欠席したらその同好会を解散しようと決めていたのですが、先輩の一人が出席したので解散はせずに済んだのです。もし解散していたら、私の卒業後、瞬く間に部員を拡大させた後輩の活躍も、その後の盛大なハーモニカンソサイエティーの活動もどうなっていたかと思うと、続けていてよかったと感慨深いものがあります。

大学生になり、アルバイトで多少のお金も出来たので、興味のハーモニカ（ホーナー社のクロマチックハーモニカ、ヤマハのソプラノホルン・アルトホルン・合奏用シングルハーモニカ等）を入手しました。とりわけクロマチックを気に入り、手さぐりで練習に励みました。この時複音ハーモニカの高音部と低音部の配列の複雑さから逃れたいため、複音の練習を諦めました。これを解決する２穴奏法は数少ない当時の教則本には記載が見られませんでした。

その頃、新聞の小欄に確か東大阪におられた柏木さんという方から同好会的な案内があり、連絡を取ると、ラリー・アドラーの編曲集のコピーを送って頂き、クロマチックの奏法を知ることが出来ましたが、和音の複雑さに音を上げました。その後は音信不通です。

昭和38年（1963年）社会人となってからは数少ないハーモニカ関連レコード、CD の新譜カタログを追いかけ、専らそれを聞いて楽しむのみでした。また転勤で東京へ行きましたが短い期間（S43 ～ 45）でしたので、佐秀会の演奏会には４度ほど行ったきりです。

関西ハーモニカ連盟との出会いは？

連盟に入会したのは昭和54年でした。それは小寺一夫先生、小林忠夫先生との交流があり情報を頂いたからです。別途 FIH,NHC なども会員募集がありましたが、やはり大阪中心のグループに所属したいとの素朴な気持ちからでした。入会の目的は、情報が欲しかった一点でした。

この時代の事情は平口謙二氏の「関西のハーモニカ」（昭和59年発行）に詳しく、実行力あふれる先輩諸氏に引っ張って頂いた身ですので、そちらに譲りたいと思います。

60歳の定年を前にして考えたのは、定年後のライフスタイルでした。先ずは農的な暮らしを描いていたのですが、ハーモニカを追及するといったことは予定していませんでした。しかし描いていた農的暮らしは、諸事情が許されず断念しました。

ご指導いただいた先生方？

ハーモニカは趣味的に子供時代から続けてきたのでその延長で、一度は師匠について習ってみるのもいいのではと思い立って58才（定年２年前）の春、小林忠夫先生の産経教室へ入門、先生の熱心なご指導ぶりの虜となり通い始めた矢先７月に訃報に接しました。数か月後、小林由美子先生にご相談、入門

を許され、ハモニ館に通い始めたのです。

クロマチックハーモニカは伴奏楽器が必要な場合が多く、由美子先生には常々ピアノ伴奏でお世話をおかけし、つたない演奏の穴を見事に埋めて頂いたこと、感謝に耐えません。

平成12年（2000年）定年退職と共に藤井寺市より津市へ転居しましたので、自然とハモニ館通いが疎遠になりましたが、お陰様で毎年開催のハモニ館祭りに第1回から第19回まで出演させて頂き、身の程にもなくトリまで務めさせて頂き、感謝この上もございません。最近は心身の衰えを感じ、鑑賞させて頂く側に回らせて頂いております。

この鑑賞好きは、1997年、2001年と2度ドイツ・トロシンゲンの世界ハーモニカ大会に鑑賞と応援だけの為に行ったことで明らかです。

この旅は小生の人生の厚みを増す（？）貴重な機会となりました。機会を作って頂いたのは吉村則次さんです。折に触れハーモニカ情報を届けて頂き、2度のトロシンゲン行きにもツーリスト顔負けのコンダクターぶりを発揮され、お世話になりました。トロシンゲンは歴史と現代が調和した雰囲気のある街で、ホーナーの工場見学も興味深く、そんな中で世界から集まった著名なハーモニストが目の前にいるという幸せで、一生の思い出となりました。

一方、和谷泰扶先生がドイツから帰国され、京都で教室を開かれることを知り、思い切って申し込みました。平成14年のことです。 不肖の生徒でも、先生は生徒を選べないのです。年間20回津市から京都へ受講に通いました。２泊3日の夏の合宿にも参加することがありました。文字通り朝から晩までハーモニカ漬けでしたが、そんなハードトレーニングを皆さんとともに楽しむことが出来ました。クロマチックハーモニカのクラシック奏法の一端をのぞかせて頂きました。いろんな事情もあり5年目に退会させて頂きました。

平成13年（2001年）に三重の地でハーモニカのグループを探しましたところ、鈴鹿市にあることを知り、月に２回ほどの施設訪問に参加させて頂きました。

小生入会の1年前にグループの再編成があり、斎藤寿孝先生にグループの名前を「三重県ハーモニカ協会」と名付けて頂いたばかりでした。

ある時、会員が10名前後いるのに独奏ばかりでは変化がないので、後から入会のメンバーの一人に相談して、合奏をやろうということになり、平成16年合奏グループを作りました。ついては中部ハーモニカ連盟に指導者の派遣をお願いしましたところ、来て頂いた先生は、複音の師範と共にコードハーモニカ、クロマチックの名手、中部ハーモニカ連盟理事長の前田昌紀先生でした。ただ名古屋市の北に位置する一宮市から鈴鹿市が遠いので、5か月ほどで上記メンバーに指導を譲り、先生は遠くから指導されることになりました。平成17年、上記メンバーが指揮を取り、小生が事務局を受け持ち12 ～ 15名のグループとして、まじめな練習で次々研究科に届くものが現れ、合奏グループとしてそこそこの力がついてきました。最初の頃は資格を取った先輩が後輩の指導もするというユニークなこともありましたが、今はほぼ肩を並べるぐらいに上達しましたので、そういうことは少なくなりました . また鈴鹿市はボランティア活動が盛んで、我々のメンバーの中には、10か所ほどの施設に対し多いときは年間70回ほどの訪問演奏をしています。このグループには回数が多くなると演奏が粗くなりがちなので気を付けるように注意しています。

毎年開催します定期演奏会には、斎藤先生をはじめ前田先生とそのグループ、小林先生、吹上先生にもご出演頂きました。

ハーモニカの力？

ハーモニカには特別の力があると信じています。例えば童謡を立派な楽器で演奏するのとハーモニカで演奏するのとでは、親しみをもって歌われる楽器としてハーモニカに勝るものはないと断言したいです。ハーモニカのやさしい音色は何物にも代え難い力があるのだと思います。

ボランティアの目的は上達の練習場ではなく、純粋に、懐かしいハーモニカで元気を貰ってもらえる音楽会にしたいと心掛けています。ですから、眉間にしわを寄せることなく、澄んだ音色で相手の目を見て語り掛けるように演奏すると自然と笑みが浮かんできます。いい印象をもって貰い、家族にも社会にも伝わることを願っています。

終わりに、今年80歳を迎えるにあたり、改めて思い返す人生は、以上にお名前を上げさせて頂いたご指南の師をはじめ、支えて頂いた数多の皆様のおかげで現在（いま）があることを深く心から感謝申し上げる次第です。継続は力！感謝！

ハーモニカをポケットに⑤、青森～釜石 435km の旅

木原　淳

ハーモニカをポケットに走ったり歩いたりの旅、今回は青森市から岩手県釜石市まで435km、8月10日から8月22日の13日間の旅でした。青森駅から陸奥湾沿いに下北半島を北上、本州最北端の大間崎を経て、八戸、久慈、宮古、釜石と三陸海岸を辿りました。ハーモニカを通じての人々との出会いの一部を紹介させていただきます。

ホタテ貝加工場

津軽半島、下北半島で囲まれた陸奥湾はホタテ貝養殖が盛んだ。湾内の港には青い養殖網と色とりどりの浮き玉が山積みされているのが目につく。浅虫温泉を過ぎて平内町に入った所に水産加工会社があった。聞き慣れない音がするので、断って中に入らせていただいた。3人の人が山盛りのホタテ貝を前に、1個ずつ貝の外側を特製の包丁でこすっているのだ（図1）。よく見るとホタテ貝の外側にはクネクネした別の貝が付着している。見た目が良くないので出荷前にそぎ落としているそうだ。手だけは忙しいが口と耳は暇で、しばらく話をした。最初は私の質問が中心だったが、そのうちなんで京都からこんな所に歩いて来たのだと訊かれ、ついにはハーモニカを吹くことになった。下北の歌は知らないので「津軽海峡冬景色」を吹くと、作業してた人が歌い始めた。やがて入口にはホタテを買いに来たお客さんが集まり聴いてくれた。アンコールを終えたところで、店の女将さんがホタテを開いてお礼にと持ってきてくれた。美味しかった。

図1：ホタテの加工場

本州最北端大間崎

青森を出てから4日目の夕方、ついに一つの大きな目標である本州最北端の大間崎に到着した（図2）。60歳で宇治を出発してから15年目である。これで九州最南端の佐多岬から本州最北端まで繋がったことになる。

図2：大間崎に到着

翌朝改めて大間崎に立ち、北海道を目の前に、ひとりでハーモニカを吹き、大間崎にいる感慨にふけった。

やませの風は恨まれるもの

野辺地（のへじ）から陸奥湾に別れを告げ八戸方面に向かった。しばらく走っていて、妙なことに気付いた。次第に涼しくなってきたのである。道路標示の気温が真夏なのに21℃となっていた（図3）。霧もだんだんに深くなってきた。これが“やませ”だというのは地元の人に訊いて確認できた。やませがこんなに影響力が強いのには驚いた。

図3：気温表示は真夏なのに 21℃

若い頃によく聴

いた小林旭の「ダンチョネ節」のなかに「別れ風だよ　やませの風だ　俺を恨むな　風恨め」とある。また山形県民謡「最上川舟唄」にも「やませ風だよ　諦めしゃんせ　俺を恨むな　風恨め」とあり、やませの風は昔から恨まれる風のようだ。

「北上夜曲」

走っていて一番のオアシスはコンビニである。八戸の種差(たねさし)海岸を過ぎて、コンビニが見当たらず、水が無くなり不安だったが、宿戸(しゅくのへ)駅を少し過ぎた所に酒屋を見つけた。ノンアルのビールで喉を潤して、しばらく店の女将さんと話をした。女将さんがとても親切で、近くの温泉から汲んできたラジウム濃度が高い温泉水を、体にいいからと私の空のペットボトルに入れてくれた。お礼にならないかも知れないが、「北上夜曲」のリクエストをいただいてハーモニカを吹いた（図4）。すると女将さんが非常に熱心に聴き入って目が潤んでいるのだ。そして、実はこの曲の作曲者安藤睦夫は中学時代の恩師だと言う。テニスの指導も受けたそうだ。その後、安藤睦夫の話をしばらく聞かせて貰った。帰り際には庭に干してある昆布をいただいた。その昆布には食べ易いようにハサミで切り目が入っていたのが嬉しかった。

図4：リクエストで「北上夜曲」を吹く

「南部牛追い唄」

三陸リアス線の岩泉小本(いわいずみおもと)駅の防災センターに、「南部牛追い唄全国大会」のポスターが貼られていた（図5）。

岩泉町は「南部牛追い唄」発祥の地と言われ全国大会が開催されているそうだ。私はもっと内陸地方だけで歌われていると思っていた。また、私はこの歌により、南部を岩手県のことだと誤解していた。南部とは南部藩の領地で、岩手の他に青森、下北、秋田の一部まで含まれるそうだ。広い地域で歌われているのももっともだ。ポスターを見た岩泉小本からは、「南部牛追い唄」をさぐり吹きしながら、人気のない道を南下、宮古を目指した。

図5：南部牛追い唄全国大会ポスター

防潮堤

朝ドラ「あまちゃん」のロケ地、久慈(くじ)を過ぎた野田湾から南の宮古、釜石まで、多くの巨大な防潮堤が建設されている。防潮堤の上は、海や町を見下ろせ、車はいないしハーモニカを吹くにはいい条件だが、気分的には全くすすまなかった。

山田町でのこと、買い物帰りの80代の主婦と、歩きながら世間話をした。頃合いを見て「8年前は大変だったですね」と訊くと、彼女は急に岩手弁がきつくなり興奮気味に、「買い物の途中に、そこの石に腰かけて休んでいた時津波が来た。大きな壁が迫ってきたので、そこの路地から中学校に逃げた」と指差しながら話した。「もう防潮堤があるので安心だね」と訊くと、「津波は見えねえ、でも海も見えねえ」と呟いた。この時の表情が忘れられない。防潮堤で安心というより、海の見えない寂しさを訴えている感じだった。この表情を見たとき、ハーモニカを取り出す気にはなれなかった。

今回の旅でも、多くの出会いがあった。これもハーモニカのお陰だと思っている。ハーモニカが人と人をつないでくれて旅を楽しくさせてくれる。ハーモニカに感謝。

れんめいひろばでは、読者の皆様からのハーモニカに関する「お役立ち情報」の提供や「教えて欲しい事」や「トピックス」等の投稿を歓迎します。☆新たに「つぶやき」コーナーを設けます。日頃考えていること、皆さんに語りかけたい事などを簡潔にまとめてご寄稿下さい。☆投稿者氏名と希望するタイトルを付けてワード文書をＥメールに添付して編集室へお送りください。但し原稿内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

◆北区のボニーラで、秋の徳永教室発表会（吉村則次）

2019年秋の徳永教室発表会は、11月17日（日）に北区のライブハウス「ボニーラ」で開催された。

前回までは、心斎橋の国際楽器社の4階ホールであったが、今回からは、天井も高い、本格的なライブハウスであった。ただしテーブルがあるレストラン形式なので、座席数は少し少なく、一般の来場者は数に制限があった様子。

8人の女性クロマチック奏者「レディクロ」の合奏

いつも、新しい若い新人が登場するが、今回も若干の若い方が現れた。また、女性8人のグループ「レディクロ」が「恋のバカンス」を吹いたことに注目が集まった。そのメンバーは、千葉から九州までの方であったとのことで、顔を合わせるのは、直前の練習だけだったとのこと。こういうことができるなんて、音楽は素晴らしい。また、関東在住のプロ奏者の山下伶さんも参加され、観客をうならせた。

◆16年目のクロマチック吹きまくり会（吉村則次）

毎年1月に開催されている、クロマチックハーモニカ吹きまくり会ミニ発表会、その第16回が、2020年1月5日（日）クレオ大阪中央で開催された。

今回16回だというと、第1回は16年前、2004年ごろに開催されたということで、参加者は、それぞれ16歳若かったことになる。

このクロマチックハーモニカ吹きまくり会は、ハーモニカ普及発展に大きく貢献していることになっていると感じられる。主宰者は、西宮市在住の小林善隆氏。今回は38組が出場され、楽しいハーモニカの世界を作り出された。

◆南里沙、島津亜矢の伴奏で「輝く！日本レコード大賞」に出演

（吉村則次）

2019年12月30日（月）、MBS-TVの「輝く！日本レコード大賞」の番組で、元当連盟会員の南里沙さんが、島津亜矢が歌う「酒と泪と男と女」の伴奏をクロマチックハーモニカでしました。

南里沙（右下）が島津亜矢（左）の伴奏
「輝く！日本レコード大賞」

◆南里沙、「スゴイ楽器」でテレビに（吉村則次）

元当連盟会員の南里沙さんが、2020年2月2日（日）深夜、テレビ朝日の「関ジャム完全燃show」の「スゴイ楽器特集」で出演した。約10分。ハーモニカの解説と演奏でした。

南里沙
「関ジャム完全燃 Show」の「スゴイ楽器特集」

◆らららクラシックに崎元譲さんが（吉村則次）

2020年2月7日（金）のNHK Eテレの「らららクラシック」映画音楽特集（再放映2月13日（木））に、クロマチックハーモニカ奏者の崎元譲さんがちょこっと出ていました。

崎元譲さん

“行って！見て！聞いて！”Vol.16

「マリス・ヤンソンス」

小澤征爾さんより8歳若くて実力・人気共にトップクラスの指揮者マリス・ヤンソンスさんが昨年11月に76歳で亡くなられました。

私と同じ1943年生まれという事もありますが、ラトヴィア生まれということで以前から大好きな指揮者でした。ラトヴィアは「百万本のバラ」の原曲「マーラが与えた命」が創られた国です。「Davaja Marina」で検索できます。悲しい歌ですが、ラトヴィアでは今も人々が大好きな歌です。

ソビエト連邦支配下のラトヴィアでひっそりと生命を受けたマリス・ヤンソンスさんの人間味ある指揮を見る度に「Davaja Marina」の歌を思い出したものです。

ＮＨＫで今年1月27日に296分の追悼番組が組まれていました。

会報220号で指揮について触れましたが、上記追悼番組の中での彼の（アムステルダムにおけるロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団首席指揮者としての）言葉を紹介します。

1. 私の師であるカラヤンはこう言いました「指揮者の基本はオーケストラの邪魔をしないことだ」と、ですから私はずっと邪魔にならない方法を研究してきました。残念ながら上手くいかない場合も多々ありましたが。（笑い）
2. 音楽家は誰のために演奏するのか？という問があります。その答は「皆様に喜んでいただく事。最高に素晴らしい事です。」その結果、「洗練され博学な皆様がクラシック音楽を愛し、オーケストラを支えて下さいます。」「ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団は支援するに値する皆様の宝物です。」「非常に困難な時代が有りましたが、今有るのは皆様のおかげです」と。

一流の音楽家の言葉を知ることは大変楽しく面白いことです。年齢を重ねる度に自分の無知を思い知らされますが「それが人生」と無知を楽しみましょう。

（岩本洋之）

会員異動のお知らせ（2020年4月号）　　2020.02.18日現在

組織部長　丸山茂生

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報（住所・電話番号等）を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市区名までにすると決まりました。会報222号（2020年1月号）でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。　（敬称略）

（個人会員入会）

通番	会員番号	氏　　名	〒	住　　所	受 付 日
1	721	上田　清枝	611-	宇治市	2019.12.12
2	722	宗　満智子	631-	奈良市	2020.01.19
3	723	吉田　邦弘	654-	神戸市須磨区	2019.12.29
4	724	岸元　彩	662-	西宮市	2020.02.09
5	725	阪口徳和	589-	大阪狭山市	2020.02.12

（団体入会）

	団体番号	団　体　名	会員数	代　表　者
1	99	生駒ダ・カーポ	6	吉田庸予

（2020年度：団体会員登録）

通番	団体番号	団　体　名	代　表　者	会員数	受 付 日
1	3	NHK神戸マリンハーモニー	吉村　望	12	2020.01.06
2	5	音大アンサンブル	森本一正	6	2020.01.06
3	6	向日ハーモニカクラブ	西谷早葉子	10	2020.01.20
4	7	もり・けん甲子園教室	竹井健三	6	2020.01.10
5	8	もみじーず	山本和子	10	2020.01.08
6	9	奈良ウエルネスハーモニカ倶楽部	高山美千代	21	2020.02.04
7	10	朝日カルチャー川西	福田徹士	6	2020.01.17
8	12	中之島サンサンズ	須那陽彦	17	2020.01.03
9	13	わかくさハーモニカアンサンブル	吉田文明	10	2019.12.26
10	14	垂水ハーモニカ友の会	渋山晴夫	21	2020.01.19
11	15	生駒ハーモニカ宇宙の会	太田美絵子	15	2020.01.16
12	16	山麓ハーモニカクラブ・生駒	森井俊治	13	2020.01.16
13	17	コープこうべアンサンブル	富久鉄男	5	2020.01.08
14	24	ハーモニカンズアバンドーネ	新井尚子	10	2020.01.18
15	27	甲風アンサンブル	道下正裕	6	2020.01.29
16	30	朝日カルチャー中之島アンサンブル	大西素子	6	2019.12.31
17	31	ハーモニカアンサンブル生駒	宮内和恵	18	2020.01.27
18	32	ハーモニカサロン御影	松原弘司	6	2020.01.06
19	33	尼崎ハーモニカエコーズ	雑賀　健	27	2019.12.23
20	34	尼崎市総合文化センター	新山ミツ子	17	2020.02.13
21	35	伊丹ハーモニカフープ	小林　均	8	2020.02.13
22	39	花実ハーモニカクラブ	小川ふじ子	5	2020.01.16
23	40	ハーモニカ・ソサイエティwith YOU	源馬英人	6	2019.12.25
24	41	西神戸ドリームブリッジハーモニー	嵯峨根昌希	15	2020.01.16
25	42	枚方ハーモニカ同好会	中村逸男	13	2020.01.27
26	43	茨木ハーモニカファミリー	梅田細見	14	2020.01.17
27	46	堺ハーモニカ・アンサンブル	吉村則次	9	2019.12.31
28	48	寝屋川ハーモニカアンサンブル	黒田瑠美子	15	2020.01.07
29	50	門真ハーモニカメドレー	五嶋テル子	9	2020.01.22
30	55	毎日ハーモニーキャッツ	片岡則仁	5	2020.01.14
31	56	宇治ハーモニカサークル・セドナ	高木宏之	5	2020.01.21
32	57	ハーモニカ同好会いかるが	岩本洋之	10	2019.12.26
33	58	高阪教室・コープカルチャー塚口	山本博子	7	2020.01.18
34	64	高槻ハーモニカクラブ	小林　肇	10	2020.01.23
35	66	奈良カルチャーセンター	間永　進	8	2020.01.16
36	70	グッドフェロウズ・ハーモニカクラブ	森浦和子	6	2020.01.10
37	74	NHKガーデンズ	松本千佳子	11	2019.12.25
38	75	夢々くらぶ	北川淑子	5	2020.01.11
39	80	ヤンタン狭山教室	米田雅洋	18	2020.01.07
40	81	ココプラザ公開レッスン教室	小野浩子	24	2020.01.20
41	82	大東ハーモニカクラブ	池元元秀	11	2020.01.10
42	84	おの・協同学苑アンサンブル	高阪他美子	11	2020.01.13
43	89	まほろば	青木鈴子	20	2020.01.09

通番	団体番号	団　体　名	代　表　者	会員数	受 付 日
44	90	るんるん・ポケット	鈴　末治	5	2020.01.11
45	91	ハーモニカアンサンブル　ゆう・もあ～ず	阿部憲康	12	2020.01.16
46	94	ふれあいハーモニカ・島本	小林三岐子	15	2020.01.17
47	95	高槻十字屋ハーモニカ	岡村雅子	8	2019.12.26
48	99	生駒ダ・カーポ	吉田庸予	6	2020.01.29
		合　　計		**533**	2020.02.15現在

（団体名変更）

通番	団体番号	（新）　団　体　名	（旧）　団　体　名	受 付 日
		無し		

（団体代表者変更）

通番	団体番号	団　体　名	（新）代表者名	（旧）代表者名
1	15	生駒ハーモニカ宇宙の会	太田美絵子	福留康子
2	16	山麓ハーモニカクラブ・生駒	森井俊治	今泉洋慈
3	31	ハーモニカアンサンブル生駒	宮内和恵	高比良啓子
4	48	寝屋川ハーモニカアンサンブル	黒田瑠美子	山口弘子
5	82	大東ハーモニカクラブ	池元元秀	河村しおり

（住所・☎番号等の変更・訂正）

通番	個人番号	氏　名	住所・電話番号の変更
1	63	後藤貞夫	（☎番号変更）　090-2382-5417
2	394	高橋睦世	（☎番号変更）　090-8986-1033
3	498	松本忠義	（☎番号変更）　0791-72-3993
4	532	竹内寿子	（☎番号変更）　090-8232-9679
5	547	尾崎雄三	（☎番号変更）　080-6142-1355
6	549	新田真理	（☎番号変更）　090-1146-7847
7	599	富久鉄男	（☎番号変更）　0797-32-2364
8	676	依藤昌勝	（☎番号変更）　090-7349-8527
9	683	近藤義孝	（☎番号変更）　072-633-6002
10	705	鵜川文男	（☎番号変更）　080-3163-9621
11	709	國本昌義	（☎番号変更）　090-3865-4411
12			
13			

（個人退会）

	個人番号	氏　　名	理　　由	受　付　日
1	311	光野利一郎	自己都合	2020.01.08
2	306	金谷輝夫	団体会員へ移行	2020.01.08
3	624	森野嘉一	自己都合	2020.01.16
4	626	大西重子	自己都合	2020.01.22
5	411	横井久子	自己都合	2020.01.25
6	167	森本恵夫	逝去	2020.02.17

（団体退会）

	団体番号	団　　体　　名	代　　表　　者	受　付　日
1	97	鳩ハーモニカクラブ	中平正治	2019.12.28
2	63	和歌山ハーモニカクラブ	加門信志	2019.12.28
3	96	京都洛西ハーモニー	宮下れい子	2020.02.03
4	36	豊中ハーモニカアンサンブル	満留興一	2020.02.13

2020.02.18現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計227名、団体会員は533名（48団体）です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所･住居表示･電話番号･市外局番等名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

編集後記

■私達、中高年は99パーセント古関裕而さん（1909 ～ 1989）が作曲された歌を聞きながら育ったと言えるのではないでしょうか？　ＮＨＫの朝ドラで懐かしい曲とともにハーモニカの音が流れてくるのが楽しみです。長い間、常任理事を務めてこられた永野富康さんが本号33頁で「ハーモニカには特別の力がある」と語られています。古関裕而作曲の心躍る曲と、やさしいハーモニカの音色で、町ゆく人を魅了してみませんか。(岩本洋之)

■毎日新型コロナウィルスのニュースで持ち切り。高齢者は感染するとあぶないらしい。マスクをして空いた時間帯の電車に乗る。隣でくしゃみにドキッ、手すりもつり革も触らず、手洗い、うがいを励行。編集室へ来るのにも気を遣う、この騒ぎはいつになれば終息するのでしょう。(竹内寿子)

■ハーモニカをお供に散歩をします。コースはいくつかあり、団地の裏手の山に行くときは山頂で吹きます。聴いてくれるのは野鳥たちです。自然の中で吹くのは気持ちがいいです。「ハーモニカをポケットに」のように遠くには行けませんが近場で楽しんでいます。(西尾好美)

■沖縄には、2月末～3月にかけてハーモニカコンサートで26年間通っている。学校や園、老人施設など。このところ本島が多いが、時々、離島の石垣島や西表島、波照間島などにも訪問している。今年は、2月24日から3月4日の10日間の予定で、糸満市や中城村の保育園や老人施設デイなど訪ねたが、後半は新型コロナウィルスのおかげで学校や園などに休校や休園命令が発せられ、後半の訪問予定が全て中止となってしまった。訪問先にはご挨拶に伺ったものの、子どもたちと会えなかったのが残念である。空いた時間については、沖縄大学に副学長を訪ねたり、くすぬち平和文化館にご挨拶に行ったり。沖縄の美しい自然を満喫したり、友人達との交遊もぐんと深められた。行けなかったところについては、7月に改めて訪問することにしている。大阪に戻ってみると、朝日カルチャーセンターや、ヤマハ音楽教室がコロナウィルスのため休講。ああ、どうなっているのか？　いつこのウィルスから解放されるのかわからぬまま、会報223号の編集後記を書いている。(もり・けん)

次号締切日

次号 第224号　(2020年7月号)
原稿締切りは 5月15日 (金)、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは 6月5日 (金)　発行は6月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟　会　報　第223号　(2020年4月号)

発　行　人　吹上　晴彦
編　集　人　もり・けん
発　行　所　関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F
TEL 06-6354-0323　FAX 06-6353-1393
e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp
印刷・製本　株式会社カード & メディア

Ⓒ 2020 KANSAI Harmonica Association　　Printed in Japan

KANSAI Harmonica ASSOCIATION